

1. 件名：東海発電所、敦賀発電所1号炉、美浜発電所1、2号炉、大飯発電所1、2号炉、
玄海原子力発電所1、2号炉の廃止措置計画変更認可申請に関するヒアリング
2. 日時：令和2年11月18日（水） 13時30分～15時10分
3. 場所：原子力規制庁 9階A会議室（※1一部TV会議システムによる出席）
4. 出席者：（※1…TV会議システムによる出席）

原子力規制庁

原子力規制部

審査グループ実用炉審査部門

塚部管理官補佐、御器谷管理官補佐、櫻井安全審査官

日本原子力発電株式会社 廃止措置プロジェクト推進室部長他8名※1

九州電力株式会社 原子力発電本部 廃止措置統括室長他6名※1

関西電力株式会社 原子力事業本部 廃止措置技術センター チーフマネージャー
他2名※1

東北電力株式会社 原子力部 原子力設備 副長他4名※1

東京電力ホールディングス株式会社 原子力・立地本部 廃止措置準備室 主任1
名※1

中国電力株式会社 電源事業本部（放射線安全）マネージャー他1名※1

四国電力株式会社 原子力本部 原子力部 廃止措置グループ副リーダー 他1名
※1

5. 要旨

- (1) 11月9日に行った敦賀発電所の現地確認において、「使用済燃料号機間輸送容器について、廃止措置計画における位置付けを確認するよう伝えた」件について、九州電力及び関西電力から、「使用済燃料輸送容器に関する申請書への記載の考え方について」に基づき説明があった。
- (2) 原子力規制庁は、(1)の説明に対し、引き続き確認することとした。

6. その他

提出資料

- ・使用済燃料輸送容器に関する申請書への記載の考え方について

以上